

目 次

【卷頭言】

●日本統合医療学会の理事長としての6年間の歩み

仁田 新一 1

【座談会】

●統合医療を取り巻く現状と課題・IMJとしての今後の展望

仁田 新一・伊藤 壽記・川嶋みどり・猪股千代子・蒲原 聖可 6

【総 説】

●癌最新医療

—予防、検診、治療—

水上 治 17

●疼痛のメカニズムの差異による精油の選択

鳥居伸一郎 25

●ヨガを医療としてどう使うか?

—科学的根拠と今後の可能性—

新倉美代子・新倉 直樹 30

●温泉療法

前田 真治 36

【原 著】

●統合医療の概念に関する国際予備調査

鈴木 清志・内田 誠也・小野 直哉・蒲原 聖可・伊藤 壽記 42

●エネルギー療法が高齢者の体の痛みや運動機能、

QOLに及ぼす効果について

内田 誠也・鈴木 清志・坂本 昭文・山口 俊司・三宅 由展 51

【報 告】

●「患者中心の医療PBM (Patient Based Medicine)」とは

—PBMの基盤をなす理念をめぐって—

矢野 忠・安野富美子・坂井 友実 61

●気持ちよさは心のケアに

—被災地でのタッピングタッチ—

八木美智子 69

●患者の同行者としての医師・医療チーム

—アントロポゾフィー(人智学)医療の実践と考察—

山本百合子 72

●ホリスティック緩和ケアの実際と代替療法

黒丸 尊治 76

●気持ちよい実践のための看護教育のあり方

緒方 昭子 81

●全体論に準拠したMargaret Newman理論の概要、
ならびに看護実践と研究への理論適用事例

遠藤恵美子・宮原 知子・倉持 亜希・三次 真理・今泉 郷子 85

■投稿規定 92

■日本統合医療学会認定資格申請要項 94

■日本統合医療学会認定施設資格申請要項 96

■日本統合医療学会指導資格申請要項 97

■編集後記 98